

## 【第1号議案】

### (一社) 福井県中小企業診断士協会 令和5年度事業報告

#### 1. 令和5年度の事業について

はじめに、今年1月1日に能登半島を襲った震災において、隣県の石川県をはじめとする北陸地域は大きなダメージを受けており、改めて被害に遭われた方々にお見舞いを申しあげます。

今年度においては、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、国内経済の活性化が見られ、円安等の影響により大手企業が過去最高益を計上するとともに株価も過去最高となるなど、輸出中心の大企業にあっては大きな回復・飛躍を見せた。観光においても、同様の理由からインバウンド需要が進展し、全体的には良い兆しが見えているものの、中小企業においてはまだまだ厳しい状況が続いている。

一方で、喜ばしい出来事として、3月16日に北陸新幹線の福井県内延伸が実現し、それに伴う駅周辺の再開発等も進みつつあり、開業後は多くの観光客や地元客で賑わいを見せており、この波及効果を県内に広げること、これからの我々の役割と考えている。

こうした中で、当協会では1年遅れではあるが法人化10周年事業として、会員交流懇親会や国内視察旅行の実施、家族例会の開催、シンポジウムやセミナーの開催など主要な事業を推進してきた。また、例会後の交流会も開催し、新年会では30名を超える参加者があり、コロナ以前の交流を復活させることができた。

#### (1) 受託事業について

今年度の受託事業は、継続事業として①チーム支援による事業受託、②計画策定事業、③実務従事研修事業、④診断士養成塾等の事業、などを実施してきた。これらの事業を通して福井県内で広く中小企業診断士の知名度を高められたものと評価している。特に、養成塾においては、7名の一次試験合格者を輩出でき、県内の資格取得希望者からは高い評価をいただいている。

しかしながら、チーム支援や計画策定事業においては、これまでのような収益を実現することができず、大きな課題となった。今後の課題としては、会員診断士によるさらなる診断・支援力の向上、県内関係機関との密接な連携・ネットワークの構築による安定収益を目標としたい。

#### (2) 組織活動、会員参加について

周年事業の一環として、ホームページの全面リニューアルを行った。これにより、外部への発信力の向上と、タイムリーな情報更新が可能となった。例会も昨年度を上回る開催実績、懇親会の復活なども実現できた。シンポジウムについては、今年度は福井大学国際地域学部の課題解決プロジェクト型授業に、ゲストコメンテーターとして参画した。

事務局体制においては、事務員の雇用から1年を経過しコミュニケーションも円滑にな

り、特に受託事業においては、インボイス制度の開始により一層煩雑となった事務処理の軽減も図られた。

この一年、若手の新規入会者も加わり会員数は増加傾向にある。今後も引続き、県内の中小企業診断士養成や非会員診断士の加入促進にも尽力し会員の増加に努めていきたい。

## 2. 会議等の開催

### (1) 総会

日 時 令和5年6月3日(土) 17:00~18:00  
場 所 ホテルフジタ福井  
議 題 ・令和4年度事業報告、収支決算の報告  
・令和5年度事業計画(案) 審議、収支予算(案) 審議 承認  
出席者数 59名(うち委任状16名)

### (2) 役員会

#### (第1回)

日 時 令和5年4月20日(木) 18:30~20:00  
場 所 福井商工会議所 会議室  
議 題 総会開催方法について、総会資料の確認  
出席者 14名

#### (第2回)

日 時 令和5年6月12日(月) 18:30~20:00  
場 所 福井商工会議所 会議室  
議 題 令和5年度の活動計画の協議  
出席者 13名

#### (第3回)

日 時 令和5年7月18日(火) 18:30~20:00  
場 所 福井県産業情報センタービル 会議室  
議 題 理論政策更新研修の計画、シンポジウムの企画  
出席者 13名

#### (第4回)

日 時 令和5年9月13日(水) 18:30~19:30  
場 所 福井県産業情報センタービル  
議 題 シンポジウムの企画、記念事業の企画  
出席者 14名

#### (第5回)

日 時 令和5年12月1日(金) 18:30~19:00  
場 所 福井市内  
議 題 予算執行状況の報告、今後の事業予定

出席者 13名  
(第6回)  
日時 令和6年3月12日(金) 18:30~20:00  
場所 福井商工会議所ビル 会議室  
議題 総会資料の準備、理論政策更新研修の日程協議、決算見込み  
出席者 13名

(3) 新年会

日時 令和6年1月26日(金) 18:30~  
場所 弥吉 駅前店  
参加者 37名

3. 法人化10年・県支部創立40周年記念事業

(1) 会員研修会

日時 令和5年6月3日(土)  
13:30~16:00  
会場 織協ビル602会議室  
内容 ザ・ゴールをビジネスゲーム化したTOC体験  
出席者 25名



(2) 周年記念会員交流会

日時 令和5年6月3日(土)  
18:00~20:00  
会場 ホテルフジタ福井ザ・グラン  
ユアーズ葵の間  
内容 食事をとりながら会員交流  
を深める  
①協会のあゆみ紹介  
②アトラクション(勝山左  
義長ばやし保存会)  
出席者 44名



(3) 家族例会

日時 令和5年11月18日(土)  
10:00~14:00  
会場 大野市・野村醤油、道の駅荒  
島の郷



- 内 容 家族参加を募り、体験型の例会を開催  
①野村醤油店では、しょうゆづくりの工程を学び瓶詰を体験  
②越前おおの「そば祭り」への参加  
③道の駅荒島の郷では、施設概要と商品開発の取り組み説明  
出席者 15名

(4) 交流ゴルフコンペ

- 日 時 令和5年7月2日(日)  
9:30~17:00  
会 場 あわら市ジャパンセントラルゴルフクラブ  
内 容 協会会員および信用保証協会、金融機関等からも参加を募り交流  
出席者 16名



(5) 国内視察研修

北陸新幹線開業が迫る中で、先行して開業した西九州新幹線の状況を調査するため長崎県及び佐賀県の新幹線駅及び県内観光地を訪問。また、長崎県中小企業診断士協会との情報交換会も開催した。

- 日 程 令和5年10月20日(金)~  
22日(日)

訪問先 3班に分かれ、長崎県北部、長崎県南部、長崎市内を中心に訪問  
長崎県(長崎市、佐世保市、平戸市、諫早市、島原市、雲仙市)  
佐賀県(伊万里市、武雄市、佐賀市)

参加者 9名



○長崎県協会との情報交換会

- 日 時 令和5年10月20日(金)  
18:00~21:00  
会 場 ホテルモントレ長崎  
内 容 ①協会活動の紹介及び特徴的な事業について情報交換  
②交流懇親会

出席者 長崎県中小企業診断士協会  
前田慎一郎会長はじめ11名と視察参加者8名



(6) HP改修等情報発信の見直し

中小企業診断士協会福井県支部設立40周年、一般社団法人化10年を契機として、ホームページ、リーフレットを全面リニューアルに取り組んだ。

リニューアルに向けて、広報委員会では、ホームページ制作会社決定及び制作ミーティングを計18回開催し、11月20日にホームページリニューアル告知をもって新ホームページへの移行作業を完了した。



#### 4. 委員会活動および研修会の開催

##### 【事業推進部】

(1) 事業推進委員会 委員長 竹内真一 理事 他委員2名

##### ①受託事業の実施

1) 福井県中小企業活性化協議会 (405 事業)

経営改善計画策定：計画作成 3 件、モニタリング 12 件

2) 福井県信用保証協会

経営診断、計画策定、計画フォローアップ、創業計画、生産性向上、課題解決  
支援件数 24 件

3) 福井県農林水産部

農協財務診断：22 日

4) チーム支援

商工会伴走支援事業 (あわら市)

5) 指定管理評価事業 1 件

6) 経営診断書作成 1 件

##### ②福井県信用保証協会 女性のための創業セミナー

日時 令和5年9月13日(水) 13:30~16:30

参加者 9名

講師 佐々木 孝美 理事

##### ③福井県信用保証協会 創業セミナー受託

日時 令和4年11月8日(水)・15日(水)・22日(水)

参加者 11月8日(水)：14名

11月15日(水)：15名

11月22日(水)：18名

講師 吉村 征浩 会員、佐々木 孝美 理事、谷川俊太郎 理事

④中小企業診断士養成塾

【R5年度(受験対策)】

塾生：22名(全国模試のみ受講者4名含む)

実施日：10/22、11/5、11/26、12/17、1/28、2/18、3/18、4/22、5/20、6/10、  
7/1、7/2、7/15、8/26、9/16、9/17、9/18

カリキュラム：1次→オリエンテーション3回、全国模試1回(2日)、講義8回  
2次→インプット1日、答練および解説講座3日

1次試験合格者：7名 2次試験合格者：2名(前年度の受講者含む)

【R6年度(受験対策)】

塾生：10名 ※3/31現在

実施日：10/21、11/11、12/16、1/20、2/17、3/23

カリキュラム：オリエンテーション2回、講義4回

⑤令和5年度 実務従事研修実施

日時 令和5年9月1日～

受講者 2名

講師 竹内真一 理事

⑥一般社団法人福井県トラック協会との業務委託契約の締結に向けた交渉

「原価計算」および「値上げ交渉」に関して会員に向けた個別相談の対応依頼があり、基本的な合意に達した。

⑦その他

- ・北陸農政局と面談し、「輸出産地サポーター」に関する説明を受けた。
- ・事例検討会はコロナ禍により開催見合わせ

(2) 資格更新委員会 委員長 安岡清至 理事 他委員 14名

令和5年度の理論政策更新研修は、新型コロナの感染拡大防止のため、福井県産業情報センタービルを会場に、昨年に続きオンラインによる参加も可能とするハイブリッド方式で開催。会場およびオンラインで合計119名が参加した。

①理論政策更新研修会

日時 令和5年9月2日(土) 8:20～12:45

方法 会場集合研修とオンライン研修によるハイブリッド開催

会場 福井商工会議所ビルコンベンションホール)

受講者 119名

内容 I. 新しい中小企業施策について

「福井県の経済雇用情勢および主な企業支援について」

講師 福井県産業労働部 副部長 大塚智樹 氏

## II. 事例研究：中小企業の事業再構築

事例1「伝統の味を引き継ぐ～米五のみその取り組み」

講師 株式会社米五 会長 多田和博 氏

## III. 事例研究：中小企業の生産性向上

事例2「製造部門のデジタル化で企業全体の利益改善をリード」

講師 株式会社オーカワパン システム部長 森本健嗣 氏

## IV. 事例研究：中小企業のデジタル化

事例3「ブイチューバーを起用した新しいプロモーション戦略」

講師 株式会社グロー 社長 嘉門大助 氏



## ②委員会の開催

### (第1回)

日時 令和5年7月12日(火) 18:30～20:00

場所 福井商工会議所ビル 会議室G

内容

- ・令和5年度地区実施マニュアルについて
- ・研修テーマについて
- ・研修カリキュラム・講師の選定について
- ・委員役割分担について

出席者 15名

### (第2回)

日時 令和5年8月24日(木) 18:30～20:00

場所 福井商工会議所ビル 会議室D

内容

- ・受講者申込状況、会場レイアウトについて
- ・各担当業務の進捗状況について
- ・研修プログラムについて
- ・進行シナリオの確認

出席者 15名

### (第3回)

日時 令和5年8月30日(水) 18:30～20:00

場所 福井商工会議所ビル内会議室

内 容 ・理論研修の準備状況の確認  
出席者 15名  
(第4回)  
日 時 令和5年9月1日(金) 18:30~19:30  
場 所 福井県産業情報センタービル 1階 マルチホール  
内 容 ・研修会場の設営  
・前日リハーサル  
出席者 15名

## 【事業企画部】

### (1) 事業企画委員会 委員長 加藤永俊 理事 他委員4名

#### ① 地方創生シンポジウムの開催

目 的 昨今のコロナ禍において、県内中小企業を取り巻く環境も大きく変化し、ポスト・コロナ時代においても、更なる変化が予測される。このような中であって、県内中小企業もビジネス環境や消費者意識の変化に対応した新たな取り組みをスタートさせており、このような具体的な取り組みやその背景などについて知ることは、経済・経営を学ぶ学生にとって必要不可欠である。更に、このような中小企業の経営を支える役割として活躍する中小企業診断士の姿を通して、今後、企業の中で変革にチャレンジする若手社員に必要な視点や経験などについても学ぶ機会を持つことが、社会で活躍するために必要となっている。そこで、昨年度に引き続き、県内で活躍する中小企業への理解を深め、県内産業を支える人材育成に資することを目的として、シンポジウムを開催した。

日 時 令和5年11月8日(木) 13:00~16:00  
場 所 福井大学 国際地域学部 文京キャンパス  
テーマ 地域の中小企業の経営を知るシンポジウム

- 講義 「福井で働くやりがいと地域発展への貢献～中小企業診断士の役割」  
講師：大吉経営事務所 代表コンサルタント 佐藤さとる 会員
- 学生の課題探求プロジェクトへの参加  
各グループへの議論参加(40分×3回、講評含む)  
講師：会員診断士13名

参加者 学生74名





## ② セミナーの開催

目的 昨今、日本経済の今後の発展が期待される中、「デジタル化の推進」は、特に地域の中小企業にとって避けては通れない必須の経営課題となっている。そこで、今日「対話型 AI ChatGPT」をはじめ、生成 AI といった言葉をよく耳にするなかで、中小企業経営における重要性やその対応の仕方、先進事例の紹介まで、わかりやすく紹介するセミナーを開催した。

日時 令和6年2月15日(木) 14:00~15:30

場所 福井商工会議所ビル 地下国際ホール

テーマ 経営者のための「対話型 AI 」活用セミナー

これからの中小企業経営と DX 活用

～対話型 AI ChatGPT の可能性～

講師 (有)詩季 代表取締役 佐藤 宏隆 氏

参加者 40名



## ③ 委員会の開催

### (第1回)

日時 令和5年7月5日(水) 18:30~20:00

場所 福井商工会議所内会議室

内容  
・シンポジウム事業の開催内容について  
・セミナー開催の方向性検討について

出席者 8名

### (第2回)

日時 令和5年9月28日(木) 18:30~20:00

場所 福井商工会議所内会議室

内容  
・シンポジウム事業の開催内容について  
・セミナー開催の方向性検討について

出席者 7名

### (第3回)

日時 令和5年12月7日(水) 18:00~21:00

場所 福井商工会議所内会議室

内容  
・セミナー開催内容について  
・シンポジウム事業の反省会について

出席者 11名

## (2) 観光産業化研究会 代表 峠岡伸行・川嶋正己 副会長 他委員 7名

今後の協会の事業受託に繋げていくことを目的に、7名の会員の皆様に参加いただき、自主研究として「坂井市の観光活性化に向けた提案」に取り組んだ。データ収集や現地調査、分担しての原稿執筆など半年以上にわたり活動を行い、3月に報告書を

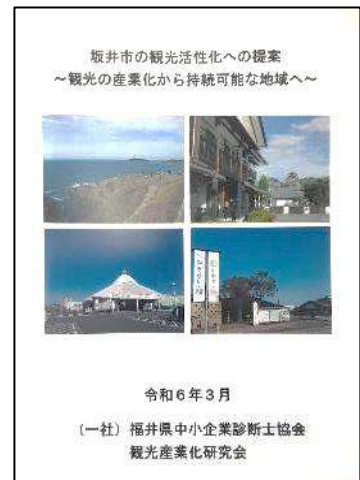
まとめて坂井市に提案を行った。

## ①坂井市の観光活性化への提案～観光の産業化に向けて～提案書の発行

形式 A4版 86ページ

- 内容
- ・観光を産業として考える
  - ・観光ビジョン戦略基本計画とデータに見る坂井市観光の現状
  - ・これからの観光戦略に必要なこととは
  - ・坂井市の観光活性化に向けた提案
  - ・これからの坂井市の観光活性化と持続可能な地域づくりに向けて
  - ・地域観光活性化に向けた取り組み事例シート

発行 令和6年3月（50部印刷し坂井市役所等関係先に配布）



## ②研究会・現地調査

### (第1回) 研究会

- 日時 令和5年7月13日（木）18時～
- 会場 福井商工会議所ビル2階ロビー
- 内容
- ・観光産業化研究会の活動について
  - ・坂井市の観光情報の共有と現地調査について

出席者 7名

### (第2回) 現地調査

- 日時 令和5年11月23日（木）  
9時～17時
- 会場 坂井市
- 内容
- ・現地調査（三国町、丸岡町を中心に）

出席者 7名

### (第3回) 研究会

- 日時 令和5年12月初旬
- 会場 メール開催
- 内容
- ・報告書の構成と執筆の分担

出席者 7名

### (第4回) 研究会

- 日時 令和6年1月初旬
- 会場 メール開催
- 内容
- ・報告書作成に向けた進捗確認及び事例情報の収集

出席者 7名



③坂井市への報告書提出

日 時 令和6年4月11日(木) 11:00~12:00  
訪問先 坂井市役所を訪問し、池田市長、斎野副市長、大久保産業政策部長、谷根観光交流課長と面談  
内 容 峠岡・川嶋副会長が提案内容の説明および意見交換を行った

(3) 事業承継研究会 委員長 坪川光弘 理事 他委員 17名

(第1回)

日 時 令和5年8月21日(月) 17:00~  
会 場 福井商工会議所ビル  
内 容 「はじめての親族承継計画作成セミナー」事業承継研究会スクール・キックオフ  
出席者 33名(中小企業診断士・行政書士・金融機関)

(第2回)

日 時 令和5年9月25日(月) 18:00~  
会 場 福井商工会議所ビルとオンラインのハイブリッド開催  
内 容 事業承継・M&Aセミナー 後悔しない引継ぎのために知っておくべきポイント 講師:名南M&A 油利氏  
出席者 25名

(第3回)

日 時 令和5年10月25日(水) 18:00~  
会 場 福井商工会議所ビル  
内 容 M&Aセミナー:中小企業の未来を守るために  
講師:名南M&A油利氏  
出席者 34名

(第4回)

日 時 令和5年11月16日(木)  
13:30~  
会 場 福井商工会議所ビル  
内 容 「事業承継を考え月間」セミナー:事業承継を成功させる秘密は7つの見える化にあり  
出席者 外部専門家:吉村氏



(第5回)

日 時 令和6年1月22日(月) 18:00~  
会 場 福井商工会議所ビル  
内 容 買い手は知らない 売り手のホンネ

日本M&Aセンター 東海林氏

出席者 50名

(第6回)

日時 令和6年3月12日(木)

会場 福井商工会議所

内容 女性のための起業・事業承継  
を考えるセミナー&パネル  
ディスカッション

基調講演：(株)山崎製作所

山崎社長

出席者 70名



### 【組織運営部】

(1) 総務・広報委員会 委員長 松田博史 理事 他委員 6名

<総務活動について>

①役員会・総会等の企画運営

②会員管理（入退会、会費徴収、資格更新手続き等）

③事務局体制：松田委員長、佐々木委員長、杉本事務員

④委員会の開催

日時 令和5年7月24日(月) 18:30~19:30

場所 福井商工会議所 会議室

内容 Kintone の運用方針

出席者 6名

⑤その他 事務局内での打合せを随時実施（月1~2回）

(2) 広報委員会 委員長 坪川光弘 理事 他委員7名

① 福井商工会議所会報への広告掲載（7月、1月）、ふくい産業支援センター「F-act」への広告掲載（1月）

②

③ 診断ふくい2回発行（第39号：7月、第40号：2月）

第39号では、福井県支部化40周年、一般社団法人設立10周年記念事業として、スキルアップ研修会や会員交流会開催。また、第1回診断士協会交流ゴルフコンペ開催。観光産業化研究会として「小浜市への観光活性化への提案」をテーマに提案書提出などを掲載しました。

第40号では、観光産業化研究会として「坂井市への観光活性化への提案」をテーマに提案書提出などを掲載しました。また、佐賀県・長崎県の視察研修及び長崎県協会との情報交換会について掲載しました。その他、協会活動の紹介として 令和5年度

新年会を掲載しました。

- ④ 福井県支部化 40 周年、一般社団法人設立 10 周年を経過した節目となる年度にてホームページ、リーフレットを全面リニューアルいたしました。委員会開催は、ホームページ制作会社決定及び制作ミーティングを計 18 回開催いたしました。

結果、11 月 20 日 ホームページリニューアル告知にて完了しました。

A) 新着情報

イベント告知・開催報告、養成塾告知、など計 10 回

B) コンサルティング事例 1 本

「支援者のための中小企業 SDGs 経営導入プログラム～持続可能  
中小企業経営ためのマニュアル第一章～ 川嶋副会長  
中小企業基盤整備機構理事長賞受賞

C) 診断士視点 2 本

地方における観光の中心は～文化を知る・体験する～物語り 峠岡副会長  
「暮らすように旅する」旅行スタイルを支えるインフラとは 峠岡副会長

D) 会員情報更新・追加

E)

- ④ Facebook 更新 13 回

(3) 例会・会員研修委員会 委員長 大森健 理事

<例会活動について>

独立、企業内診断士を問わず、全ての会員の方々の興味のある内容に関して、知識のインプットとアウトプットが図れるよう、リアル、ネットのハイブリッドでの勉強会やセミナーを年 4 回開催した。またコロナ禍以降、3 年ぶりの視察見学会（会員家族参加型）を実施する事が出来た。

①第 1 回例会

日 時 令和 5 年 9 月 12 日 (火)

18:30～21:00

会 場 福井駅前商店街の店舗ほか

内 容 令和 6 年 3 月の北陸新幹線の  
敦賀延伸を控え、まちなか再  
生ファンドの補助金を活用  
した福井駅前商店街の店舗  
リノベーションの事例の見学と西武  
福井店屋上ビアガーデンでの会員交  
流会

出席者 20 名



## ②第2回例会

日 時 令和5年10月17日(水)  
18:30~20:00

場 所 福井商工会議所ビル(リアル、ネット  
でのハイブリッド方式での実施)

内 容 「グローバル経済の動きとこれからの  
福井県経済について」の講演

発表者 日本銀行 福井事務所長  
島田 康隆氏

出席者 18名



## ③第3回例会

日 時 令和5年11月18日(土)  
10:00~14:00

内 容 大野市の老舗醤油店における補助金  
活用の事例と同店での醤油作り体験  
及び道の駅「荒島の郷」見学

講 師 野村醤油(株)社長 野村明志氏  
越前おおの道の駅「荒島の郷」指定管  
理者のご担当者

出席者 会員のご家族含む15名



## ④第4回例会

日 時 令和6年3月20日(月)  
18:30~20:30

会 場 福井商工会議所ビル(リアル、ネット  
でのハイブリッド方式での実施)

内 容 「中小企業におけるカーボンニュート  
ラルの取り組みと省エネ補助金の概  
要」及び「地方創生に向けたジェトロ  
の取り組み」の講演

講 師 一般社団法人ふくいエネルギーマネ  
ジメント協会 事務局 高田 浩二 氏  
当会員 友田 和幸 氏  
独立行政法人日本貿易振興機構 福  
井貿易情報センター所長 齋藤 寛氏

出席者 25名



## 5. 他団体との連携、参加事業、参加会議、その他

### (1) 令和5年度近畿ブロック会議(春)

日 時 令和5年5月16日(火) 15:00～  
場 所 マイドームおおさか 8階サロン室  
内 容 本部連絡事項、県協会活動報告等  
出席者 川嶋副会長、佐々木理事

### (2) 令和5年度近畿ブロック会議(秋) ※福井県幹事

日 時 令和5年11月24日(金) 13:30～  
場 所 ホテルフジタ福井 別館4階  
内 容 本部連絡事項、県協会活動報告、情報交換会  
出席者 竹川会長、峠岡副会長、川嶋副会長、松田理事

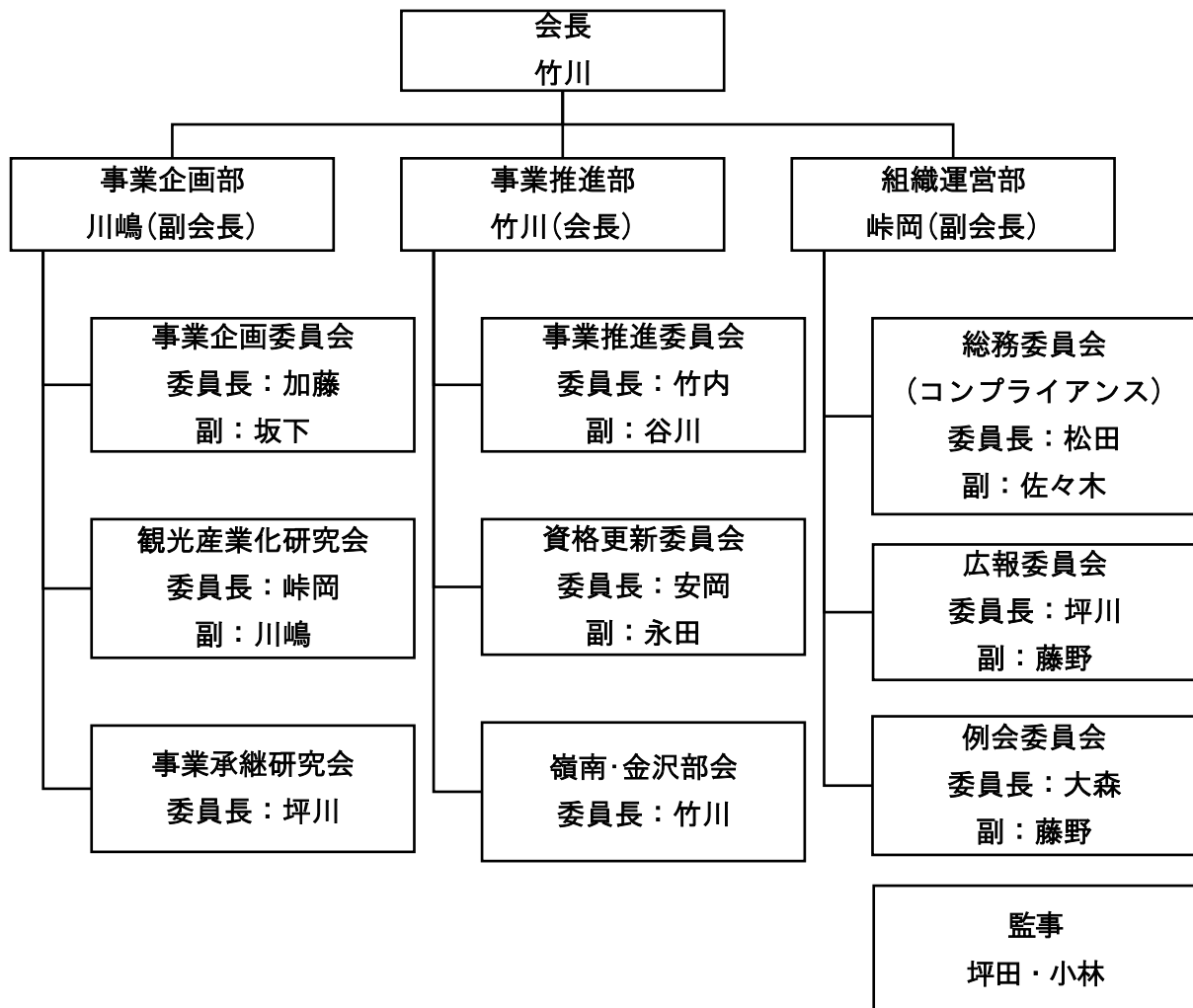
### (3) 令和5年度北陸三県協会・士会事務連絡会議

日 時 令和6年3月8日(金) 15:00～17:00  
場 所 富山県民会館 502号室  
内 容 各県協会・士会の事業実施状況について、その他情報交換  
出席者 峠岡副会長、川嶋副会長

## 6. 入退会の状況

区 分	入 会	退 会	会員数(R6.3末)
正 会 員	4名	2名	84名
準 会 員、他	0名	0名	0名

## 7. 組織





【第2号議案】

令和5年度 正味財産増減決算書  
(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	うち 受託事業	うち 一般会計	備 考
会費収入	3,252,000	3,183,000	0	3,183,000	@38,000×80名+新入会員
役務収益	5,000	5,727	0	5,727	診断士保険手数料
会員負担金	50,000	105,000	0	105,000	懇親会 会費徴収等
実務従事参加費	66,000	66,000	0	66,000	実務従事研修 参加費
受託事業収入	18,430,000	9,803,326	9,803,326	0	受託事業収益(別紙)
経常収益計	21,803,000	13,163,053	9,803,326	3,359,727	
連合会会費	820,000	820,000		820,000	@10,000×82名
総会費	300,000	185,270		185,270	総 会
会議費	300,000	430,747		430,747	役員会・新年会
役員活動費	340,000	160,000		160,000	役員活動費
事業費	18,087,000	10,100,380	8,947,491	1,152,889	
(内訳)		(8,947,491)	(8,947,491)		受託事業分
	(100,000)	(96,285)		(96,285)	委員会会議費
	(180,000)	(180,000)		(180,000)	実務従事委員会
	(30,000)	( )		( )	部会
	(100,000)	(48,209)		(48,209)	例会事業費
	(100,000)	(90,720)		(90,720)	観光産業化研究会
	(30,000)	(38,390)		(38,390)	事業承継研究会
	(100,000)	(134,011)		(134,011)	システム管理費
	(100,000)	(108,900)		(108,900)	広報掲載費
	(30,000)	( )		( )	会報発行費
	(30,000)	(13,200)		(13,200)	パンフレット作成費
	(300,000)	(53,719)		(53,719)	シンポジウム
	(100,000)	(194,264)		(194,264)	セミナー開催費
	(100,000)	(195,191)		(195,191)	出張旅費・ブロック会議
通信費	100,000	78,376	3,976	74,400	電話・郵送料
消耗品費	30,000	18,265	0	18,265	封筒印刷等
保険料	250,000	226,760	226,760	0	賠償責任保険料
渉外費	90,000	92,395	0	92,395	御香料等
租税公課	200,000	21,100	13,100	8,000	印紙・消費税・登記変更
事務所費	120,000	120,000	0	120,000	MITコンサルティング
事務管理費	960,000	960,000	480,000	480,000	事務局手当
雑費	200,000	284,749	4,455	280,294	振込手数料・その他
経常費用合計	21,797,000	13,498,042	9,675,782	3,822,260	
当期経常増減額	6,000	△ 334,989	127,544	△ 462,533	
経常外収益	200	30,570	47	30,523	預金利息・消費税還付金
経常外費用	1,950,000	1,876,282	0	1,876,282	周年記念事業(別紙)
法人税等	80,000	80,000	0	80,000	人市民税・県民税
当期一般正味財産増減額	△ 2,023,800	△ 2,260,701	127,591	△ 2,388,292	
正味財産期首残高	12,640,706	12,640,706			
正味財産期末残高	10,616,906	10,380,005			

## 令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金	13,837,172	未払金	3,394,958
未収入金	29,452	預り金	91,661
		正味財産	10,380,005
合 計	13,866,624	合 計	13,866,624

### 財 産 目 録

令和6年3月31日現在

#### 【資 産】

普通預金/一般 (福邦銀行本店営業部)	3,786,993	円
普通預金/一般 (福井銀行丸岡支店)	1,731,565	円
普通預金/一般 (福井信用金庫志比口支店)	2,473,448	円
普通預金/特別 (福邦銀行本店営業部)	3,902,197	円
普通預金/特別 (福井銀行本店営業部)	1,942,969	円
未収入金/一般 (消費税還付金)	29,452	円
合 計	13,866,624	円

#### 【負 債】

未払金 (保証協会 謝金)	1,409,863	円
未払金 (農協財務診断 謝金)	1,358,500	円
未払金 (養成塾)	70,000	円
未払金 (活性化協議会 405事業)	279,200	円
未払金 (チーム支援)	277,395	円
預り金 (源泉徴収税)	91,661	円
	3,486,619	円

#### 【差引正味財産】

繰越金	10,380,005	円
-----	------------	---